

スポ推よこすか



発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 武 雅兄

平成 28 年 12 月 16 日 発行

藤沢市・横須賀市・大和市スポーツ推進委員 3 市交流研修会

9 月 17 日（土）大和スポーツセンター体育会館にて今年で 4 回目を迎えた藤沢市・横須賀市・大和市の 3 市交流研修会が、大和市 39 名、藤沢市 32 名、横須賀市 26 名、総勢 97 名が参加のもと盛大に開催されました。



3 市のスポーツ推進委員の交流を定期的実施し、より密度ある情報交換会をするとともに、ニュースポーツの技術研修を行い更なる委員の資質向上を図り、地域社会の体育の推進・発展に寄与することを目的としています。

開会後は、第一部として大和市スポーツ推進委員研修部副部長山本正徳さんの競技説明に従って 3 市混合チームで 3 ブロックに別れ、ミニバレー・ファミリーバトミントン・ワンバウンドふらば～るバレーボールの実施研修を行いました。参加者を 18 チームに分け 6 コートを使用し、各種目総当たりで実施しました。各種目共通で 1 試合 7 分間の時間制により試合を実施し、勝敗を決め順位をつけました。

当日の各コートの主審は大和市スポーツ推進委員の研修部員が行いルール説明等にあたってくれました。各コートとも和気あいあい馴染みのないルールに大声をあげて選手を応援するなど有意義な研修ができました。



第二部の懇親会は、中華料理を囲み行われました。今回は 3 市混合のテーブルに別れ日ごろの活動や苦労話など語り合い、和やかな懇親会でした。

記事 三浦 克己（追 浜）

写真 広報部 副部長 新堀 邦明（富士見）

よこすかスポーツフェスタ 2016

10月10日（月・祝）前日の雨が一転、秋晴れのスポーツ日和の中「よこすかスポーツフェスタ 2016」が市内の体育会館等で一斉開催されました。



スポーツ推進委員は、北体育会館では新体カテスト・ニュースポーツ紹介、不入斗のサブアリーナ・陸上競技場では新体カテスト、体力測定を、西体育会館ではソフトバレーボール大会を担当しました。



どちらの会場も例年より参加者が減少したようですが、天候による行事のずれ込みや連休最終日等が影響したと考えられます。

不入斗のサブアリーナの新体カテストの参加者数は例年よりは目立って減っていました。シャトルランは、午前、午後通して10人×15組くらいと5人以下が3組くらいで、例年の2~3割は少なかったかも知れません。



しかし、毎年楽しみにしていて参加してくれる家族や高齢者が何組もあり、嬉しく思いました。

一方、裸足で参加した大人、子どももいましたが、本人の安全面、体育館の保守面から良くないので、さらにこの点の事前のPRが必要と思われました。



西体育会館では、平成21年度までは、ファミリーバレーボールが行われていましたが、平成22年度からソフトバレーボールが行われ、今年で7年目となります。

大会のローカル・ルールも毎年、試行錯誤を繰り返しています。今年は混合チームの試合中では、必ず女性が2名以上入っていることを条件といたしました。平成21年当時も今年と同じくらいの参加チームがありましたが、平成23年度から協議会主催の大会も始まり、ずっと禁止だった男子のアタックも近年解禁になり、年々参加者の技術の向上が著しいものとなりました。

サーブ・レシーブ・アタック・ブロックとラリーも白熱しました。審判の資質向上を目指し今大会の前に、平成27年度から発足したソフトバレーボール委員会の小菅委員長を中心に、大会の前に審判数名で夏島小・田浦小・神明中で練習中のチームにお邪魔して審判の練習をいたしました。試合当日各ブロック共大変盛り上がり、3セットまで行った試合も多く、今回は推進委員のみの審判で進行することによって主審と副審を休みなく務めたブロックもありました。またママさんバレーボール連盟遠田理事長も応援に駆けつけてくださいました。

参加者の方から「楽しく参加できてありがとう」と言って頂いた時は疲れも吹っ飛んでしまいましたが、来年度は少しでも多くの推進委員の皆さんのご協力をお願いできたらと思いました。

記事 会計部長 滝瀬 絹子（神明）

写真・記事 広報部 臼井 喜八郎（森崎）

第57回 全国スポーツ推進委員研究協議会 福井大会

地域のスポーツ振興に取り組む関係者らが集う全国スポーツ推進委員研究協議会の福井大会が11月17日（木）、サンドーム福井で始まりました。全国から約3,300人が一堂に集まり2日間の日程で生涯スポーツのあり方や地域の課題について考えました。

スポーツ推進委員の資質の向上や生涯スポーツの振興を目的に、2年後に国体を開催する都道府県が毎年、持ち回りで開催しています。



開会式で、福井県協議会実行委員の杉山弘行委員長が「全国各地で展開されている様々な実践活動に触れ、持ち帰って地域活性化に役立ててほしい」とあいさつ。功労者や優良団体表彰などがあり、村上清志さん（高坂学区）が文部科学大臣表彰を受賞しました。



演題「スポーツに学ぶコミュニケーション」

～元気・活気・勇気を与えるトーク術～をテーマに基調講演が行われました。

一般財団法人日本ペップトーク普及協会会長の岩崎由純氏によるプロや実業団・企業・オリンピックチームの帯同経験の体験談を交えながらペップトークのご講演をいただきました。

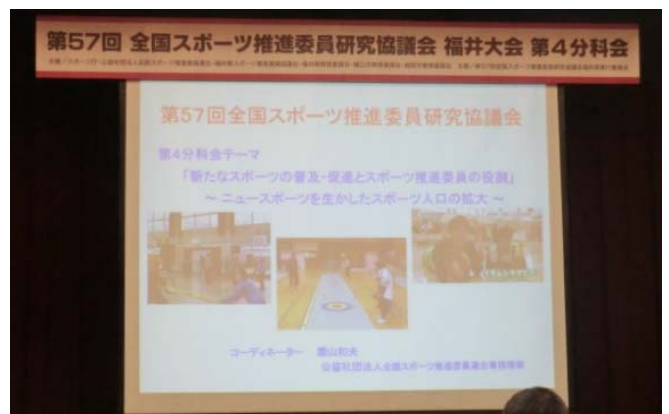
ペップトークとは、大事な本番前に指導者が選手や生徒にかける「前向きな励ましの言葉」「短い激励のメッセージ」です。

記憶に新しいのは、2011女子ワールドカップのなでしこジャパンのアメリカとの決勝戦のPK戦前の

佐々木監督が選手たちに送った一言「思いっきり楽しんでこい」等です。

その後、「スポーツがもたらす明るく元気な未来への創造」をテーマにシンポジウムが行われ、シンポジスト4人がそれぞれ、総合型地域スポーツクラブ・健康長寿・障害者スポーツ・ニュースポーツについて現状を踏まえ意見交換をしました。北海道教育大の山本理人教授は、総合型地域スポーツクラブの在り方について「公益性が求められる」と指摘。人口減少社会の中、指導者減少も課題として挙げ「運営を続けていくため、中長期的な展望を持った幅広い人材育成が必要」と話されました。

翌日は、鯖江・越前両市内で障害者スポーツやニュースポーツなど四つの課題について各分科会に分れて話し合いました。



最近の全国大会は、私たちスポーツ推進委員がリーダーとして、又地域に於ける色々な事業を行う上での手本となる情報が多く、今後皆様と共に活動に役立てていきたいと思えます。

来年は、関東近県の茨城県・つくば市で11月9・10日開催されます。是非都合をつけて参加いただければ幸いです。

記事・写真 副会長 石川 輝雄（森崎）



平成 28 年度横三ブロック研修会

11月26日(土)に開催された平成28年度神奈川県スポーツ推進委員連合会 横須賀・三浦ブロック研修会(葉山町、逗子市、三浦市、横須賀市)に参加してきました。横須賀市からは、武会長以下常任理事と事務局の15名の参加でした。



研修実技は“グラウンドゴルフ”で50m、30m、25m、15mの各ホール2ホールの合計8ホールで行われました。13:30からの開会式後、16時まで熱戦が繰り広げられましたが、No.8ホールはホールインワン賞の豪華賞品が用意していますとのアナウンスにより、皆さん自分がすでに獲得した気分で、2ラウンドの競技に入りました。



距離感と方向がなかなか難しく、それでもそれが決まった時は皆さん“ヤッター”とばかりのニンマリ顔が印象的でした。

熱戦の途中、No.8ホールからは何度か歓声が上がってハイタッチをするなど盛り上がっていました。

熱戦の結果は、なんと1位が横須賀の林副会長でホールインワンを2度叩き出すという信じられないスコアでの優勝でした。2位も横須賀の内村さん、3033運動に引っ掛けた33位を鈴木副会長が受賞、ホールインワン賞を事務局の関山さんと横須賀としては非常にいい成績で終了することができました。

ほとんどの方が経験ありとのことでしたが、それでもバッチリ決まった“どや顔”、“ガッカリ顔”と色々ありましたが楽しい研修会でした。主管の葉山町のスポ推の皆さんありがとうございました。

記事 特命担当部長 阿部 康二(浦賀)
広報部 副部長 新堀 邦明(富士見)

平成 28 年度 新体力測定員講習会 学校体育授業サポート講習会

8月11日(木・祝)に諏訪小学校多目的室と体育館にて首記の2つの講習会が同日開催されました。16名が参加し、少し忙しい面もありましたが効率的な運営で密度の濃い講習会だったと思います。

新体カテスト測定員講習会では座学と共に実際の測定器具を使用した実地演習を4班に分かれて行いました。器具を適正に使い正しく測定する事は当然ですが、ベストパフォーマンスを引き出す働きかけが大切との事でした。横須賀の子どもの体力が全国平均を下回る中で、50m走などの競う競技の平均は低いことから、一所懸命さを引き出す事で他の測定値も改善されると期待されているようです。



学校体育授業サポート講習会では先生との連携が重要であり、授業を円滑で効率的に進める為に何をサポートすれば良いか、緊密な打合せが大切と感じました。

また、動きがイメージできるような言葉かけや子どもの動きをまずは認めて肯定的にアドバイスすると伝えたいことが伝わりやすくなるとの話には、子どもと接する他の機会にも当てはまり大変参考になりました。

記事 広報部 井上 浩文(沢山)
写真 広報部 副部長 新堀 邦明(富士見)

編集後記

スポーツの秋も終わり、沢山の行事も無事に終わることが出来ました。スポ推第36号も多くの人に協力頂き編集を終えました。これから寒い冬がやってきます。健康管理をしっかりとし新年を迎えて下さい。

広報部 部長 鈴木 幸子(汐入)
ホームページ <http://sukataishi.jp>